



- 環境NGO（日本環境教育フォーラム 国際事業部）
- 主な活動地域：アジアの開発途上地域

佐藤 秀樹 様 上級

取得ポイント 「環境再生医」というネーミングがポイントでした。

この資格取得のきっかけや動機は何ですか？

当時、環境に関わる資格や人材育成のための研修会等に積極的に参加して、環境問題の解決へ向けた技能を身につけたいという思いが強くなりました。そんな時、自然環境の保全、再生や復元を図っていく「環境再生医」という

ネーミングに興味をもったことが、この資格を取得するきっかけとなりました。



どのようなご活動をされていますか？

バングラデシュにおいて、環境教育の技能を活用した住民による持続可能な地域づくりや、住民や子供たちに生物多様性の重要性を理解していただくための学習教材作りなどの活動を行っています。

地域の自然環境保全と生活改善の両立を図ることのできる「環境保全型農村モデル」の創出を目指しています。



テキストや講習はいかがでしたか？

公式テキストは、自然再生・復元に関わる知識を体系的に学ぶことができ、自分の頭の中を整理することに役立ちました。また講習会では、環境保全の第一線で活動されている研究者や専門家のお話が同え、意見交換などもできたことが特に有意義でした。



この資格をどのように活かしていますか？

私が活動しているアジアの開発途上地域では、環境に関わる資格などの整備が十分でないことが多いです。そのため現地の関係者から、日本の資格制度などについて聞かれることも多く、そのような際に、この資格を使って制度や取組み、またこの資格が登録されてい

る、環境省の「環境人材育成認定データベース」などについて紹介しています。



取得を考えている方へ

環境問題は地球全体で繋がっています。そのため、この資格を目指す方には、地球規模で考えながら地域で活動する「グローバルな地球環境のお医者さん」となっていただき、ぜひ協力し合っていけたらと思っています。

